

2022 年秋季講演会「若手セミナー」実施報告



日本地下水学会 若手支援・男女共同参画（YEPS）委員会

新谷 毅^{*1}

後藤 希^{*2}

2022 年 10 月 27 日（木）10:00～11:45 に若手セミナー（現地・オンラインどちらからも参加可能なハイブリッド形式）を開催しました。本セミナーは 2022 年秋季講演会の直前に実施し、若手を中心に合計 44 名（内 18 名はオンライン）の方々にご参加いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今回の若手セミナーでは、「地下水学と技術者」をテーマに、国際航業株式会社の中島誠先生、株式会社ブルーアースセキュリティの森康二先生をお招きし、技術者として地下水学を通じてどのように社会へ貢献してきたのかについて、先生方ご自身のキャリアパスを踏まえてご講演いただきました。地下水汚染に対する調査事例、データモデリングによる地下水の定量的解析、現場で実際に起きた失敗への対処法など、どれも普段なかなか聞くことのできない大変貴重なご講演内容でした。また、両先生とも共通していたのは、若手時代から人並み以上に努力し、国内外での学会活動を通じて自分の所属する組織以外の方々と一緒に新しい仕事を作り上げてきたというところです。セミナーを通じて、地下水学の社会的貢献だけでなく、自助努力・外部との連携の重要性を学ぶことができたと感じております。

今回は技術者に焦点を当てた内容となりましたが、技術に関わる方以外の方々にも大変参考になる話が多かったと思います。本セミナーが若手の皆様一人一人が今後の将来をしっかりと考え、行動するきっかけになったなら、大変嬉しく思います。地下水学会 YEPS 委員会として、その若手の育成・支援の一役を今後も担っていきたいと考えています。



写真 1. 中島先生の講演の様子



写真 2. 森先生の講演の様子

^{*1} 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所

^{*2} サントリーグローバルイノベーションセンター水科学研究所

アンケート集計結果報告

若手交流会後に実施したアンケートの集計結果を図 1 に示しています。その結果を見ると、参加者の約 85%が社会人の方で、約 15%が学生の方でした。若手交流会の内容では、参加者の大半から、“とても良かった”、“良かった”との回答を得ることができました。良かったと回答した理由として、“ベテラン技術者のこれまでのキャリアを知れて、自身のキャリア構築の役に立ちました”、“学生にとって今後の進路を考える上で大変有益なお話だった”、“技術者目線で地下水を切り口にどのように社会に貢献していくかという視点がよかった”などを挙げていただきました。また、次回以降、参加者同士の交流を深める企画や若手を実施している面白い研究の紹介などを求めるお声をいただきましたので、今後の YEPS 委員会主催のイベントとして検討していきたいと思えます。さらに、参加者の内 55%の方がこれまで 3 回以上参加いただいております。参加者全員から今後も参加したいというポジティブなご意見をいただきました。一方で、オンラインなら参加したいというお声をいただいておりますので、ハイブリッド開催が重要であると再認識できました。情報源としては、例年通り、web、メール、知人等を活用し、引き続き多方面からの情報発信をしていきたいと思えます。

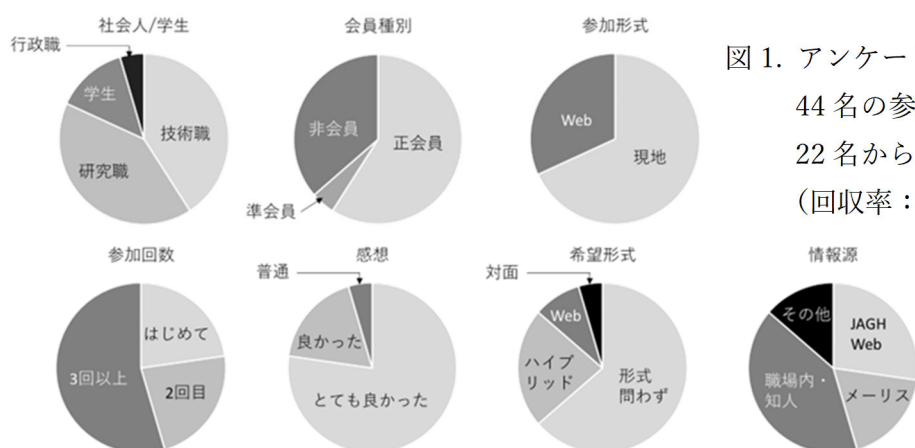


図 1. アンケートの集計結果
44 名の参加者のうち
22 名からの回答
(回収率：50%)

おわりに

YEPS 委員会では、ニーズに合った企画をすることが責務であると思えます。今後も、皆様のニーズを把握・開拓し、男女共同参画の推進と将来を担う若手の皆様の支援を通し、地下水学会を盛り上げていきたいと考えています。ご意見・ご要望、若手会への入会希望、若手ニュースメールの登録希望などがございましたら下記までご連絡いただけますと幸いです。

連絡先 (地下水学会 YEPS 委員会) : [yeps \(at\) jagh.jp](mailto:yeps(at)jagh.jp) (“at”を@に変換)